

イラストコーナー

イラストは
たてに描いてね



松久保沙恵 さん



中村 亮 さん



豊田くみこ さん

このコーナーでは、みなさんからの郵便をお待ちしています。
どんなことでもかまいません。どしどしお送りください。広報クイズの答えもお忘れなく。

《あて先》〒861-3296 御船町役場「おたより」係 ※住所を書かなくても届きます。

《Eメールアドレス》 kanri@town.mifune.lg.jp

※匿名希望の場合は、氏名の横にその旨を明記してください。ペンネームでもかまいません。

みなさんからの郵便をご紹介します。

まちへのラブレター

昨年、息子が生まれてから今流行の、イクメン、を目指し毎日奮闘中です。毎日のお風呂は生まれてからずっと担当しているのが慣れたのですが、最近はいよいよ歩きやハイスピードハイハイでちっともじっとしていないので着替えやオムツ替えに悪戦苦闘です。手慣れた母親はすごいと感心する毎日。ママいつもありがとうと心の中で思っています。

(辺田見・Mさん)

Mさんは子育てに協力的なお父さんのようですね。奥さまもたいへん助かっておられることだと思います。近年、核家族や共働き世帯が増え、子育てをする環境も変化して、両親や家族の協力が必要です。そして子育てに限らず、お互いに感謝する気持ちを持つことも家族円満の秘訣だと思います。頑張っているMさんを応援します。

(広報担当)

老人クラブ大会に参加しました。プログラムの中で健康についての講演があり、町民の長寿の実情説明がありました。寝たきりや介護を必要とする人が多いことに驚き、また自分自身の今の健康管理に対し反省、考えさせられました。スポーツを楽しむ食生活に注意し、人の手を借りず長生きできれば最高のパフォーマンスだと思います。

(水越・Hさん)

寝たきりや介護を必要とされる人が多いのは実情です。自らが健康管理に注意すること、食事や無理のない運動など、意識して始められる人が一人でも増えるように町からは呼びかけています。一人でも多くの人が健康で生き生きと暮らせる長寿のまちでありますように。

(広報担当)

先生の青春昔話

町内に勤務する先生に、子どものころの思い出を話してもらうコーナーです。

親から子、子から孫へと...



木倉小学校 坂本 達男 先生
(益城町出身・44歳)

小学生の頃、私が一番楽しみにしていたことは、夏休みに、父親に連れられていく「タコ釣り」でした。力いっぱい釣り糸を引き、タコが海面から上がってくる瞬間がたまりませんでした。家の庭には、タコ洗のような洗濯機が置いてあり、大量に釣れたタコを何回も塩で洗って、おいしくいただきました。友達とも、よく川釣りに行きました。釣り道具と一緒に持っていくものは、ナイフとしようゆでした。河原で釣った魚をさばいて、しようゆで味わいました。今もたまに海釣りに出かけます。最近では、わが子が釣りのお供です。私の趣味のほんの一部を、わが子も楽しんでいるようです。さて次は、何を教えようかな...

文芸

ひとひねり

短歌

言霊の幸ふ国に生まれ来て身に沁む歌のなきぞかなしき 古閑喜美子
葉を落とし裸木となりし木蓮はすでに花芽を角ぐみており 平野 文子
過疎進み鎮もる宮居に朗々と稱宜の祝詞は社にひびけり 藤本 京子
餅焼きしドンドヤの竹しつかりと門に立てては安堵の息つく 正宗タツ子
起きぬけにうなじ冷たく冷ゆる朝この世一面雪化粧して 山本志満子
村人の生活見守る野仏の穏しき顔に初日は射せり 市川 結子
核家族の娘らが持ち寄るお節料理賞つけ難し吾家の元旦 甲斐レイ子

俳句

御船春菊句会 大坪路子選

シンプルに吾も生きたし野水仙 守田 律子
手を合はせあはせて巡る涅槃寺 赤星 和子
新しきお洒落な家並冬の薔薇 黒田 順子
西南の役の史跡や春寒し 渡辺 澄江
涅槃会の雨しみじみとしつとりと 一つのひろ
病癒えはせ参じけり涅槃寺 緒方 新
寒明の母の背中丸きかな さとうともこ

肥後狂句

天狗会

近頃は 世間話しも愚痴ばかり 坂本 周礼
どうしよう 監視カメラに写つとる 増永 笑和
腑に落ちん 差益は何処で消ゆるどか 平野 千鶴
大発見 日本の頭脳素晴らしい 鳥井 蘭
御無礼な 背広着とらにやお辞儀せん 江藤 お竜
近頃は マスク姿の美女多き 吉田 楽園
時代が違う まな板なんて要りません 河地 ゆき
混ぜくつて ほどう出来た米麴 作田 お光
たまがった 葉は唾で飲み込ます 鈴木 千春

一般投稿

明るいわね その笑顔その性格が明日を希望る 内村 孝子
長距離のハンドル握る子の出掛け「用心なされ」は吾の口癖 松岡 文江
高齢となりて久しきこの日頃朝夕の寒さひと身にしむ 高村 一男
掃除機がノロウイルスを引き起こすゴミの捨て方、手洗い、注意 田中 外至
秋深く谷間を流れるせせらぎに真紅の紅葉浮きて流れる 田村 智子
雪つもり南天つつく鶴に声かけるなり明日も来いよと 中川 俊一
あさ日の出今日も元気で祈るなり両手をあわせ心あらたに 永野スイ子